

俳句をつくってみよう！ 第34回 鬼貫顕彰俳句 小学校・中学校・高等学校の部 俳句募集

主催：市立伊丹ミュージアム「伊丹ミュージアム運営共同事業体/伊丹市」 共催：伊丹市教育委員会（予定）  
 わたしたちの町、伊丹は江戸時代には俳句づくりのたいへんさかんなところで、たくさんの俳人  
 を生み出しました。なかでも鬼貫は「古池やかわず（蛙のこと）飛び込む水の音」という句で有名な芭蕉  
 とならぶ俳人として知られています。また、鬼貫は

「よっぽりと秋の空なる富士の山」晴れわたる秋の空に、はやくも山頂に雪を積もらせた富士山がよっぽりとそびえているよ  
 行水の捨てどころなき虫の声「水浴びしたあとの水を捨てるころがないくらい、庭いっぱいに虫が鳴いているよ」

といった親しみやすい句をたくさんのこしています。

そこで、郷土伊丹の俳人である鬼貫を良き先輩として、俳句の街のこどもたち  
 にチャレンジしてもらおうと、みなさんの俳句をぼしゅうします。

左のおうぼ用紙または、ハガキに俳句を書いておうぼしてください。



おにつらくん

- 一、おうぼでできる人 小学生・中学生
- 二、おうぼ方法

左のおうぼ用紙に書いて出してください。一枚に一句。一人で何句でも  
 おうぼできます。ハガキでもおうぼできますが、かならず住所・電話番号も  
 書いてください。（れんらくが必要な場合があります）

※応募作品の訂正・返却には応じません。

※応募作品の著作権及びこれから派生するすべての権利は主催者に帰属します。

- 三、おうぼ先 〒664-0895 伊丹市宮ノ前2丁目5番20号

市立伊丹ミュージアム TEL 072-1772-15959

※学校でとりまとめてくださる場合があります。

- 四、しめきり
- 五、しんさの先生
- 六、賞
- 七、発表

6月5日（水）

市立伊丹ミュージアム名誉館長の坪内稔典ほか

鬼貫賞・佳作・入選

選ばれた人は学校を通じて（個人でご応募の場合は個別に）お知らせします。

表彰式は、8月16日（金）におこなわれます。

「おうぼ用紙」 . . . . . キリトリ線 . . . . .

|     |    |      |
|-----|----|------|
| 学校名 | 俳句 |      |
| 年   | 組  | 氏名   |
|     |    | ふりがな |

☆俳句は、できるだけ五音・七音・五音の十七音で作ってみましょう。  
 ☆俳句のなかに、季語（季節をあらわすことば）を入れてみましょう。